鳥取県米子市

■調査項目

とっとり花回廊の経営状況等について

・調査期日

平成２８年１月２２日（金）午前１０時～午後０時

・調査内容

鳥取県は県東部に位置する鳥取砂丘と県西部に位置する名峰大山を抱え，産物としては，境港を主に豊かな海の幸にも恵まれ，陸地にあっては，梨や柿，西瓜等の農産物の生産，加えて酪農等も盛んで，日本一人口の少ない県にあって活力を感じさせてくれる県である。又，観光者にも人気が高く，関西方面からの訪問者が多いとのことでした。花回廊は，県西部の大山を中心とする地域（３町）の活性化と県土の均衡ある発展の理念の下，平成１１年開園迄１０年を越える期間を経ての総事業費１８２億円，面積５０ｈａの日本最大級のフラワーパークとし，年間約４０万人が訪れ，１７年間で７５０万人が訪れている県設置の施設であるが運営は鳥取県観光事業団が指定管理者をして運営している。従業員は１２０人程雇用されているが，花の苗の生産に地元ＪＡに委託され４０戸程の農家が参加し，４，０００万円位還元されている。運営上は，地元の住民がほとんどであるが，年会員として登録され，その数は３，５００人位いるそうです。

冬は，イルミネーションを行い１０万人位を呼び込み，冬の名物となっている。しかし，毎年県より３億円ほどの繰入を受けていて，単独黒字は達成できていない。呉市には，瀬戸内海の海と島を借景とするグリーンピアせとうちを持ち、多くの観光客を呼び込める要素があります。四季折々の花木で再生し，名所づくりをすべきと強く感じます。